

尾ノ上の風 III

第8号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



額に汗して働く姿

学校だより7号で、挨拶がだんだんよくなってきているという紹介をしました。今日は、額に汗して働く子どもたちの様子についてです。

毎年、6年生は最高学年としての意識を持つと自覚が生まれ、リーダーとして頑張ろうとする姿が見られます。今年の6年生は、例年以上に委員会活動や愛校作業などで、額に汗して働く子どもたちがすごく多いなと感じています。

右上の写真は、床に膝をついてしっかりと床を磨いている6年生と、隅々まで小さなゴミを集める6年生の額に汗して働く姿に笠教頭先生が心を動かされて撮った写真です。

自分の思いを言葉にすることと同じように、行動する力を発揮することもすばらしいと思います。6年生は、特別教室や校長室、事務室、正面玄関と掃除範囲も大変広いところを任されています。至るところで、額に汗して働く姿を、下級生は目にしていることでしょう。自分たちの姿で模範を示す。地に足のついた校風をつくってくれていることに本当に頼もしさを感じています。



しっかりと床を磨く6年生(上)と隅々までゴミを集める6年生(下)

感染拡大防止にご協力を

6月5日(土)は土曜授業の日です。午後からは、災害などの非常時を想定してご家庭から迎えに来ていただく引き渡し訓練を計画しています。

今週26日には、学校からの案内をお配りします。感染症の拡大防止のため、地区を二つに分けて分散で行います。該当地域ごとに校舎内に入ってくださいますので、**マスク着用と時間帯を守って**いただきますよう、お願いします。

お子様のタブレットは1週間に1回はさわってください

1年生もタブレットの操作に慣れ、家庭に持ち帰るようになりました。学習後や就寝時間はリビングなど決まった場所に置いているでしょうか。また、学校だよりや給食、保健からの各便りもロイロノートで配っています。保護者の皆さまには、見る際には遠慮なくさわっていただき、適切な使い方を見守ってください。